

The Landscape, the World, and Accidents:
Everything That Happens
Outside of This Room

風景、

世界、

アクシデント、



すべて

この部屋の

外側の

出来事

チエルフィツチュの〈映像演劇〉

作・演出：岡田利規

映像：山田晋平

出演：足立智充、椎橋綾那

chelftsch's EIZO-Theater

2021.5.14 (金) → 21 (金)
FRI FRI

11:00-19:00 (最終日は17:00まで) 休館日:5月17日(月) Closed: 5.17 Mon

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

Toyohashi Arts Theatre PLAT

チエルフィツチュ

風景、世界、アクシデント、すべてこの部屋の外側の出来事

The Landscape, the World, and Accidents: Everything That Happens Outside of This Room

わたしたちには——わたしたち皆にである、とは必ずしも言えないけれども——この世界を把握したいという好奇心があり、この世界を正しく知っていなければならないという責任感さえ、場合によってはあります。一方で、わたしたちには身体の大きさとか、視野、知覚能力、思考の能力、時間といった条件があらかじめ与えられています。それによる限界のもとで、わたしたちは世界を理解しようとしていて、ですからその理解は誤解である可能性も大いにありますけれども、それは仕方ないことです。この限界を、小さな部屋の中にいるようなものと喩えることは可能だとわたしは思う。そしてもしその部屋を多かれ少なかれ快適だと感じられるなら、その部屋の中にいて世界と無関係にいるということも可能。こうした態度・感覚は時に必要な時があるけれども、果たしていいことなのかどうかは、分かりません。——岡田利規

本公演は、4本の〈映像演劇〉によって構成される演劇公演／展覧会です。〈映像演劇〉とは、演劇作家・チエルフィツチュ主宰の岡田利規が、舞台映像作家の山田晋平と取り組む、新しい形式の演劇です。〈映像演劇〉で上演／展示されるのは、スクリーン等に投影された等身大の役者の映像です。映像の中で役者は役を演じていますが、そこには背景も奥行きもありません。映像であるからこそ、観客は接近したり凝視したり、通常の「演劇」とは異なる鑑賞の仕方を行うことができます。一方で、厚みのない映像であるにもかかわらず、人間が演じる「演劇」とも違う独特の存在感や生々しさが、そこには発生しています。観客が映像に触れ、役者の演技と観客の想像力がとが合わる時、映像が投影された空間は、演劇の生まれる空間に変わります。〈映像演劇〉を見ることで、観客は、「演劇」として発生するフィクションと、「映像」であることで発生するフィクションという、2つの領域を同時に経験することになるのです。今回発表する作品は、2020年8月に札幌で上演されました。本州で初上演となる〈映像演劇〉の演劇公演／展覧会「風景、世界、アクシデント、すべてこの部屋の外側の出来事」に、ぜひご期待ください。

チエルフィツチュ | chelfitsch

岡田利規が全作品の脚本と演出を務める演劇カンパニーとして1997年に設立。独特な言葉と身体の関係性をういた手法が評価され、現代を代表する演劇カンパニーとして国内外で高い注目を集める。2007年「三月の五日間」(第49回岸田國士戯曲賞受賞作品)にて国外進出を果たして以降、国内外合わせて90都市以上での上演歴を持つ。近年は、海外のフェスティバルによる委託作品製作の機会も増えており、活動の幅をさらに広げている。

岡田利規 | Toshiki Okada

1973年横浜生まれ、熊本在住。演劇作家、小説家、チエルフィツチュ主宰。活動は従来の演劇の概念を覆すとみなされ国内外で注目される。「三月の五日間」で第49回岸田國士戯曲賞を受賞。小説集「わたしたちに許された特別な時間の終わり」で第2回大江健三郎賞を受賞。16年よりドイツ有数の公立劇場ミュンヘン・カンマーシュピールのレパートリー作品演出を4シーズンにわたって務め、20年「The Vacuum Cleaner」が、ドイツの演劇祭 Theaterreffen の「注目すべき10作品」に選出。18年より「プラターナー：愚依のポルトレート」をバンコク、パリ、東京にて上演。同作で第27回読売演劇大賞 選考委員特別賞を受賞。20年戯曲集「未練の幽霊と怪物 推波／敦賀」(白水社)を刊行し、21年2月に第72回読売文学賞 戯曲・シナリオ賞を受賞。

関連イベント

岡田利規・山田晋平トーク

2021年5月14日(金) 19:00-20:00

会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室A

参加費：無料 募集人数：40名(先着順)

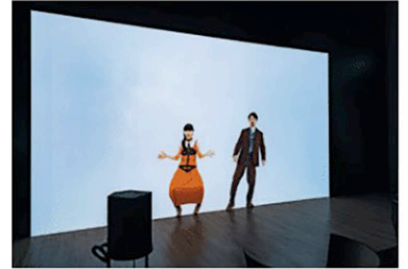
申込開始：4月17日(土) 10:00～

申込方法：①プラットチケットセンター電話・窓口(0532-39-3090)

②劇場ホームページの専用申込フォームより

作・演出：岡田利規
映像：山田晋平
出演：足立智充、椎橋綾那

テクニカルディレクション、
映像システムプログラミング：
岩田拓朗(SCARTS)
衣裳：藤谷香子(FAIFAI)
英語翻訳：アヤ・オガワ
プロデューサー：黄木多美子、
水野恵美(株式会社precog)
プロダクションマネージャー：
佐藤藤(株式会社precog)



チエルフィツチュの〈映像演劇〉「風景、世界、アクシデント、すべてこの部屋の外側の出来事」2020 札幌文化芸術交流センター SCARTS photo:Kenzo Kosuge

日時：2021.5.14(金) → 21(金) 休館日：5月17日(月)
11:00-19:00 (入場は終了の30分前まで/最終日は17:00まで)

会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース

言語：日本語(英語字幕付き)/Language: Japanese with English subtitles

主催：公益財団法人豊橋文化振興財団 共催：豊橋市 企画制作：株式会社precog
製作：札幌文化芸術交流センター-SCARTS・札幌文化芸術劇場 hitaru(札幌市芸術文化財団)、
一般社団法人チエルフィツチュ

入場料

◎前売/一般=800円 U25(25歳以下)=400円

※前売販売期間5月13日(木)まで/会期中の一日限り有効

◎当日/一般=1,000円 U25(25歳以下)=500円

◎高校生以下=無料

※U25並びに高校生以下の方は、入場時本人確認書類提示。

※感染予防のため、展示時間の変更や入場制限等を行う場合がございます。

ご来場前に必ず劇場ホームページ内の注意事項と本公演の最新情報をご確認ください。

チケット発売日/2021年4月3日(土) 10:00～(会員・一般同時)

Admission Fees

Adult ¥1,000 [¥800] Age 25 or under ¥500 [¥400]

Free entry for high school students or under.

※The admission given in parentheses are for advance tickets.

※Advance tickets will be on sales until May 13(Thu).

Tickets are available online from April 3(Sat).

<http://toyohashi-at.jp/en>

チケット取扱い

◎プラットチケットセンター | 窓口(10:00～19:00休館日除く)

オンライン *クレジット決済のみ <http://toyohashi-at.jp> (要事前登録)

◎チケットぴあ | Pコード：787-212

セブンイレブン(店頭のマルチコピー機からご購入いただけます)/ぴあ店舗

お問合せ/プラットチケットセンター TEL：0532-39-3090(10:00～19:00休館日除く)

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

愛知県豊橋市西小田原町123番地

TEL：0532-39-8810

FAX：0532-55-8192

<http://toyohashi-at.jp>

休館日：毎月第3日曜日(祝日の場合は翌平日)

豊橋駅(JR東海道新幹線、東海道本線、名古屋鉄道)、新豊橋駅(豊橋鉄道渥美線)直結。豊橋駅南口から徒歩3分。※駐車場はございません。公共交通機関やお近くの公共駐車場等をご利用ください。豊橋まちなか・えきか駐車場(公共第1・第2)・パーク500をご利用の場合、駐車料金が30分150円から30分100円に割引(上限4時間)になります。



すべてこの部屋の外側の出来事